



## A コマンド

---

この章では、A で始まる Cisco NX-OS の仮想ポート チャンネル (vPC) コマンドについて説明します。

# abort (スイッチ プロファイル)

現在のスイッチ プロファイル コンフィギュレーションを廃棄するには、**abort** コマンドを使用します。

**abort**

## 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

## コマンド デフォルト

なし

## コマンド モード

スイッチ プロファイル コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

スイッチ プロファイルにインポートされたコンフィギュレーションを廃棄する場合は、このコマンドを使用します。

## 例

次に、ピアのスイッチ 1 の s5010 というスイッチ プロファイルのコンフィギュレーションを廃棄する例を示します。

```
switch# config sync
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
switch(config-sync)# switch-profile s5010
Switch-Profile started, Profile ID is 1
switch(config-sync-sp)# import running-config
switch(config-sync-sp-import)# exit
switch(config-sync-sp)# abort
switch(config-sync-sp)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>commit</b>	スイッチ プロファイル コンフィギュレーションをコミットします。
<b>copy running-config startup-config</b>	実行コンフィギュレーションを、スタートアップ コンフィギュレーションにコピーします。
<b>import</b>	スイッチ プロファイルにコンフィギュレーションをインポートします。
<b>show switch-profile buffer</b>	スイッチ プロファイル バッファに関する情報を表示します。
<b>show running-config switch-profile</b>	スイッチ プロファイルの実行コンフィギュレーションを表示します。
<b>verify</b>	スイッチ プロファイル コンフィギュレーションを検証します。

# auto-recovery

仮想ポートチャネル (vPC) ピアリンクを復元する時間を設定するには、**auto-recovery** コマンドを使用します。デフォルトの遅延値に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**auto-recovery** [**reload-delay** *delay\_value*]

**no auto-recovery** [**reload-delay** *delay\_value*]

構文の説明	
<b>reload-delay</b>	(任意) vPC ピアがデッド状態であると判断し、vPC リンクを復元するまでの時間を指定します。
<i>delay_value</i>	vPC リンクを復元するまでの時間 (秒単位)。指定できる範囲は 240 ~ 3600 で、デフォルトは 240 です。

コマンドデフォルト 240 秒

コマンドモード vPC ドメイン コンフィギュレーション モード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.0(2)N2(1)	このコマンドが追加されました。

例 次に、vPC ドメイン 100 の 240 秒 (デフォルト値) の自動回復間隔をイネーブルにする例を示します。

```
switch# configuration terminal
switch(config)# vpc domain 100
switch(config-vpc-domain)# auto-recovery
Warning:
  Enables restoring of vPCs in a peer-detached state after reload, will wait for
  240 seconds (by default) to determine if peer is un-reachable
switch(config-vpc-domain)#
```

次に、vPC ドメイン 200 の 300 秒の自動回復遅延時間を設定する例を示します。

```
switch# configuration terminal
switch(config)# vpc domain 200
switch(config-vpc-domain)# auto-recovery reload-delay 300
Warning:
  Enables restoring of vPCs in a peer-detached state after reload, will wait for
  240 seconds (by default) to determine if peer is un-reachable
switch(config-vpc-domain)#
```

関連コマンド	コマンド	説明
	<b>vpc domain</b>	vPC ドメインを設定します。
	<b>show running-config vpc</b>	vPC の実行コンフィギュレーション情報を表示します。

